

パブリックコメントの実施結果(分類別)

(1) 募集期間及び対象者

- ◆実施期間:平成30年10月1日から10月31日
- ◆対象者:町内在住・在勤・在学の方

(2) 募集結果

- ◆回答:182人 201件※1人に対し複数の提出意見があったため、人数と件数が異なる

項目	種目	意見	各該当項目別件数 ※1件あたり複数該当項目あり
上赤岩地区 (工業団地)	住環境	①上赤岩地区の工業団地ができた場合、騒音や悪臭、また車両交通による危険性、大規模な建築物による景観の問題など住環境への悪影響があるのではないか。	160
	自然環境	②自然豊かな町と将来像にあるが、上赤岩地区に工業団地ができた場合、自然環境が破壊され、緑が少なくなる。また、これまで田んぼで得られていた保水機能が失われ防災機能が損なうなど、町のコンセプトと異なるのではないか。	65
	費用対効果	③上赤岩地区には、環境に配慮した優良な企業は立地しないのではないか。立地しても地価が下がり人口減少が加速することで、結果、税収や雇用は発生しないのではないか。	50
	その他土地利用	④上赤岩地区以外に工業団地をつくることはできないか。また、上赤岩地区に他用途への利用の可能性はないのか。	43
	施策優先度	⑤工業団地整備より他の施策を優先すべきではないか。	2
	住民説明	⑥上赤岩地区の工業団地の形成について、住民の意見を反映する機会は十分確保されるのか。	51
	土地利用促進	⑦耕作放棄地や乱開発を未然に防止し、町の産業発展、人材育成、雇用の創出、人口増につながる町発展のための有効活用を望む。「上赤岩地区」と「道の駅」に期待、企業誘致に向けて発展の方向に導いてほしい。	7
	その他	⑧その他	43
道の駅構想	⑨道の駅の整備について(道の駅整備への期待、財政の圧迫、費用対効果の懸念、民間活力の導入、整備の進め方が住民自治に反する、周辺環境への配慮)		11
その他の基本構想	<p>●大綱1 未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくり</p> <p>⑩「子育てしやすい町」として、対策を掲げ若い世代が町に住んでくれる様になった方が未来は明るいと思う。</p> <p>⑪若い世代が住みたくなる町、転入してきたくなる町にするにはどうするかを考えて実行していく。</p> <p>⑫エローラのような図書館・自習機能を北部サービスセンターに整備していただきたい。まずは、自習室だけでもお願いしたい。</p> <p>⑬北部サービスセンターに基本的な遊具のほかに、バスケットゴールや、サッカーゴールなどがあると、子供たちも遊びやすい。</p> <p>⑭金杉小学校、松伏中学校に子供を通わせる親としては、来年夏までのエアコン設置は最重要課題として取り組んでいただきたい。</p> <p>●大綱3 町民主体の地域コミュニティ豊かなまちづくり</p> <p>⑮築比地上地区では年に1度「ふれあい祭り」を実施しているものの、まだまだコミュニティ活性化は一部に留まっているように感じる。</p> <p>⑯北部サービスセンターにもウエイトレニングルームを整備していただきたい。</p> <p>●大綱4 活気あふれるにぎわいのまちづくり</p> <p>⑰国が進める自然栽培、無農薬、オーガニックの町にする事業を実施してほしい。</p> <p>⑱緑あふれる田園風景、米や野菜が食品会社と結びついて発展が望ましい。</p> <p>⑲農業の担い手の支援・育成などをできる環境整備が望ましい。</p> <p>⑳「まつぶし道の駅」の創出により、ただ素通りされるだけの町にならないよう、ぜひ松伏ブランドの育成に取り組んでいただきたい。</p> <p>㉑アニメの聖地や、外国人の観光の創出</p> <p>●大綱5 利便性の高い快適空間のまちづくり</p> <p>㉒築比地地区は高台にあり、ハザードマップでも住環境としては大変優れた立地であるにも関わらず、市街化調整区域として整備が半ば放置されており、せっかくの資産が活かされていないように思われます。埼玉県東部地域には稀な縄文以来の好立地であることを再評価していただき、住環境整備のうえ、むしろ新たな松伏ブランドとしてアピールしてはいかがでしょうか。</p> <p>㉓住環境に配慮しながらも、駅から町までのアクセスを向上(バスの増便や深夜便、価格面等)させてほしい。</p> <p>㉔高齢化社会を迎えるにあたっては、自然と共生できる住環境(交通網等)を整備し魅力ある街となるよう、人口増加に注力していただきたい。</p> <p>㉕ゆめみ野通り沿線の住民は、静かさや自然環境を失った。東埼玉道路、浦和田野線の整備において環境が良くなるかを考えて欲しい。</p> <p>㉖町内道路整備について町内南北地域の主に東西方向の交通の交通網整備は欠かせない。20年、30年先を見越した新たな道路整備基本計画を策定の上、地道に推進していくことを要望する。自動運転技術の急速な進展の見込まれる中、将来を見越した大胆な町内道路網の再構築を要望する。</p> <p>㉗北越谷、南越谷にいかにバス便を早く到着させるか。越谷駅へバス便の相互乗り入れで時間短縮ができないか。</p> <p>㉘超高齢化社会を見据えて、もう一度巡回バスの整備や、地域タクシーの充実を</p> <p>㉙駅の誘致の代わりに学校の誘致を検討してほしい。</p> <p>㉚大川戸地区開発に伴う歩行の安全の確保を実施していただきたい。</p> <p>㉛交通網(鉄道)の整備が町の発展につながる。</p> <p>㉜まつぶし緑の丘公園の充実をしてほしい。</p> <p>大綱6 安全・安心な暮らしのできるまちづくり</p> <p>㉝大川戸・松伏線の交通事故が多い、対策が必要である。</p> <p>大綱7 効率的で質の高い町政運営を進めるまちづくり</p> <p>㉞マイナンバーカードの作成をどこでもできるようにしてほしい。</p> <p>㉟町の将来を見据え、近隣市との合併を推進すべき</p>		45